



主よ、 あなたに従います、ただ

伝道団体連絡協議会 会長（総動員伝道）
姫井 雅夫

巻頭言



主のみ旨によって、それぞれの人生の歩みが導かれていきます。

父の仕事の関係で、私は戦前に上海で生まれました。第二次世界大戦が勃発したので、すぐ引き上げて来ました。父の仕事の関係で、北九州で育ちました。カトリックの幼稚園に通い、小学生になってバプテスト教会の子ども礼拝に参加するようになりました。そこでストップ。

大学生の時に宣教師の導きで、信仰を持つに至り、大学卒業と同時に神学院に導かれ、現在に至っています。主の導きに支えられてなんとか信仰が継続できています。牧師になって教会での伝道牧会にあたるようになりました。信仰にお導きし、霊的成長のために祈り、労します。でもいずこも同じかもしれません。彼らの姿が見えなくなってきました。日本でよく言われることは、「3年がめどです」。3年ほど教会生活をしていると、教会の内部が分かり、会員とのもつれも生じ、奉仕や献金という責務がのしかかってきます。姿が見えなくなる理由は多くあるでしょう。

さて、タイトルの聖句は、ルカ9:57-62に出てきます。ある人がイエスに「どこにでも付いて行きます」と言うのですが、イエスは苦勞を覚悟していますかと語りかけます。

59節、61節には、「ただ (but)」ということばがあります。

伝道団体連絡協議会（伝団協）も創設当時は多くの団体が加盟して下さっていました。先日の総会で、いくつもの団体が退会している報告がありました。その理由もいろいろです。財的理由、人材の理由などなど。「ただ」という事情が退会へとつながっているのでしょうか。理解し合い、励まし合って、与えられている使命を果たして行きましょう。

そこで、総会で年会費を半額にしよう、加盟団体に恵みをもたらす企画を作成しよう、未加盟の団体に呼びかけよう、と話し合いました。伝道団体のみなさん、それぞれが主の導きによって、創設され、活動が継

続されてきていると思います。いかがでしょうか、重荷を分かち合い、祈り合い、協働出来る部分を見つけていきませんか。未加盟の団体の皆さん、ぜひ仲間に加わってください。異邦人である日本人が（日本に住んでいる外国人も）一人でも多く、主の救いの恵みに与ってほしいし、永遠を目指した人生を歩んで欲しい、そのために手を取り合って励んでいきましょう。共に主に仕えていきましょう。



スポーツ伝道の集会—S O J



第34回伝道団体連絡協議会 総会の「報告」

日時 ● 2018年5月11日(金) 午後3時～5時
 場所 ● 御茶ノ水クリスチャンセンター 4階会議室
 〈報告〉日本国際飢餓対策機構 福地麻美(書記役員)

2018年5月11日(金) 午後3時から5時まで、御茶ノ水クリスチャンセンター、4階会議室にて総会が行われた。

第一部の礼拝では、新生宣教団の赤松兄が司会をされ、聖歌539番「見ゆるところによらず」を共に賛美した後、姫井会長がメッセージを取りついだ。ペテロの手紙第二章1～11節のみことばが開かれ、1節「イエス・キリストの義によつて」、2節「主イエスを知ることによつて」、恵と平和が、あなたがたにますます豊かにあたえられますように。5～7節「あなたがたは、力を尽くして信仰には徳を、徳には知識を、知識には自制を、自制には忍耐を、忍耐には信心を、信心には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。」10節「だから兄弟たち、召されていること、選ばれていることを確かなものとするように、いっそう努めない。これらのことを実践すれば、決して罪

に陥りません。」私たちは神様から与えられた各々の使命を、主に導かれて伝道の働きに加わっている。「日本をキリストへ」の目的に沿って、教会を支え、教会に仕え、主に仕えて、神に祈りつつ宣教の働きを情熱と喜びを持って進めて行きたいと語られた。

第二部の総会では、まず出欠の確認が為された。議長が書記に福地姉を指名。議長が出席を確認。出席者：姫井雅夫(総動員伝道)、赤松清(新生宣教団)、小川政弘(福音ネット)、和気敏治(TPC)、福地麻美(日本国際飢餓対策機構)、加藤太郎(日本聖書協会)、細川開(PBA)、林明敏(YWAM)、山崎龍一(お茶の水クリスチャンセンター) ※点呼により、出席団体9、委任状8、計17で、加盟27団体の三分の一以上に達し、総会の定足数を満たしていることが確認された。

議長として、2017年度の活動

議長として、2017年度の活動

報告、会計報告、会計監査報告が為され、引き続き2018年度の活動計画案、会計予算案が出され、満場一致で承認された。

加盟団体相互の協力体制づくりや加盟団体を増やして行くこと、伝道団体連絡協議会のパンフレットを製作する案が出された。総会を経て新たな2018年度の働きがスタートした。神様の祝福が豊かにあらわれ、また新しく加盟してくださる団体が与えられて行きますようにお祈りください。



伝団協第34回総会

ユース・ウイズ・ア・ミッション・ジャパン

連絡先

〒111-0021

東京都台東区日本堤1-19-6

TEL & FAX 03-5603-1775

<http://www.ywamjapan.com/>



大宣教命令達成のため、「伝道、訓練、救済」を三つの柱として働いております。

ミクタムレコード株式会社

連絡先

〒359-0025 埼玉県所沢市上安松66

TEL 04-2941-6816

<http://www.michtam.com/>

代表取締役 小坂 叡華



音楽を通しての福音宣教と礼拝賛美の活性化を推進する超教派の伝道団体。



日本キリスト伝道会

代表：会長・森稔 実行委員長・深谷春男
〒134-0081 東京都江戸川区北葛西4-3-9
日本基督教団 小松川教会内

日本キリスト伝道会は、日本宣教の幻に燃えて、1963年10月11日に発足いたしました。以来、今日まで54年間、有力なエバンジェリストを各地に派遣し、教会の働きを応援し、教会強化のために数多くの実りを得てきました。

本会の三大事業は

- (1) 全国教会強化運動(エバンジェリスト・音楽伝道者の派遣)。
- (2) 夏に「日本伝道の幻を語る会」の開催。
- (3) 国際的信仰交流です。

「日本伝道の幻を語る会」は、1968年8月27・28日、浜松市館山荘において開催されてから、今年で第50回目を迎えました。講師に、近藤勝彦先生、池田博先生、そして、ファミリーアワーには藤井圭子先生をお迎えします。どうぞ期待してご参加ください。日本の教会が祝され、全世界にリバイバルの御業がなされますようにお祈り申し上げます。



2017年7月の「日本伝道の幻を語る会」にて



2017年7月の「ファミリーアワー」のひとこま



2016年10月ドイツ・ケルン・ボン日本語教会(佐々木良子宣教師)への伝道応援

日本国際飢餓対策機構

<http://www.jifh.org/>

<大阪事務所> 〒581-0032 大阪府八尾市弓削町3-74-1
TEL: 072-920-2225 FAX: 072-920-2155
<東京事務所> 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1
OCCビル517号 TEL: 03-3518-0781 FAX: 03-3518-0782

ハンガーゼロ「こころとからだの飢餓のない」世界を善隣共生(善き隣人となり人々と共に生きる)社会を通して実現することを目指しています。この働きを宣教の働きと位置づけ、「愛のわざ」の働きとして宣教の主体である教会から伸ばされた手足として日本の諸教会に仕えます。現在、20ヶ国60の協力団体とともに、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、現地パートナー、現地キリスト教会と協力し合い自立開発協力、教育支援、緊急援助、人材育成、海外スタッフ派遣、国内外での飢餓啓発などの活動を行っています。教育支援ではチャイルドサポーターとして、子どもをとりまく環境を整えていくことを通じて、子どもの健やかな成長を支援しています。



(上) 紛争が続く南スーダンの子ども

(下) ボリビア、リオカイネ地域の子どもたち



一般社団法人 ビー・ジャパン

<http://bjapan.jp>
<http://friendshipradio.net>



恵みにより"創立30周年"を迎えました。
一般誌に掲載等、教会外に注力中です。

特定非営利活動法人

B.F.P. Japan (ブリッジズ・フォー・ピース)

連絡先

〒130-0012 東京都墨田区太平
4-13-2 太平サクラビル5階
TEL 03-5637-5333

<http://www.bfpj.org/> 局長 高田 篤美



世界中のクリスチャンとユダヤ人の間に架け橋を築くために、啓発活動と神の愛と憐れみを表す支援活動を行っています。



近況& 祈りの 課題

vol.90
2018年7月

東京プレーヤーセンター

- ① クリスチャンがもつと聖霊様に満たされて元気になる様に。
- ② 日本中の牧師さんがT.P.Cのメッセージの奉仕に用いられる様に。
- ③ 女性メッセンジャーが100名になる様に。
- ④ 礼拝、祈りに多くの方が参加できるように。
- ⑤ 新しいチャペルが日本のリバイバルのために用いられる様に。

ワンホープ (OneHope)

- ① すべての子どもと青年に御言葉を届けられるように OneHopeが最善の教会支援ができますように。
- ② 9月8日の4/14の窓運動全国カンファレンスを通して日本において次世代宣教がより活発化しますように。

総動員伝道

- ① 総伝の目的・目標が達成されるように。
- ② 新スタッフが与えられるように。
- ③ 全日本のキリスト教界に新風が吹き込まれるように。

日本聖書協会

- ① 『聖書 聖書協会共同訳』の新翻訳聖書事業が祝されますように。
- ② 耳の不自由な方のための「手話訳聖書DVD」が一日も早く全巻完成され、用いられますように。
- ③ 8月11日に開催される聖書クイズ王決定戦・グランドチャンピオン大会が祝されますように。

福音ネット伝道協力会

- ① インターネット配信伝道番組「この指とまれ」が、世界の人々に聴かれるように。

うに。

- ② 4大コンテンツの充実…
- (1) 「この指ドラマ館」
- (2) 聖書ドラマ「イエスに出会った人々」
- (3) 日本語版「解き放たれた人生！」
- (4) 聖書・名作朗読

「Biblea You version」

- ③ 同労者(出演者)現在8人(男性4人、女性4人)うち中学生1人、感謝。更に参加者を。
- ④ 伝団協の他の伝道団体と、宣教協力ができるように。

新生宣教団

- ① 迫害下にいる兄弟姉妹の安全と信仰生活が守られるように。特に北朝鮮地下教会の方々のために。
- ② 聖書を手に入れられない国や地域の人々へ一冊でも多く届けることができるように。
- ③ 迫害の激しいインドに向けたマンガ聖書が豊かに用いられるように。

日本国際飢餓対策機構

- ① 世界中の飢餓貧困で苦しんでいる方々に必要な物が満たされるように。

日本キリスト伝道会

- ② チャイルドサポーターの支援を待っている子どもたちに、サポーターが与えられますように。
- 「日本伝道の幻を語る会50回記念大会」が開かれます。
- 主催：日本キリスト伝道会 (since 1963)
- 会長 森稔
- 実行委員長 深谷春男
- 主題：「福音の実を結ぼう」
- 日時：8/29(水) - 31(金)
- 場所：市川市 山崎製パン 企業年金基金会館
- 問い合わせ先：TEL 03-3804-1765 FAX 03-3869-5262

B.F.P. Japan

- ① 二つの神の民、クリスチャンとユダヤ人双方に、互いを愛する人々が増やされて、和が前進するよう。
- ② 神さまの命じられた全世界の祝福となる役割を、イスラエルがふさわしく果たせるように。
- ③ B.F.P. ショップ(購買担当) スタッフを募集中。人材が与えられるように。

クリスチャン文書伝道団

近況：「新改訳2017」が昨年のこのことば社より出版され、多くの教会、信徒の方々に購入していただき、感謝しております。今年年末には、「聖書協会共同訳」が出版予定です。多くの教会信徒の方々にアピールをしていきたいと思っております。キリスト教出版業界は以前として、厳しさを増しております。その中で、教会の働きを支える文書伝道として、真摯に向き合って各店、およびスタッフそれぞれが祈りつつ、その働きを全うしていきたいと考えております。

太平洋放送協会

● 神様の愛と希望をわかりやすく伝える福音番組を制作することを通して教会に仕え、主に栄光を帰すことができるように。

● 9/25-27に青少年オリピック記念センターで開催する、「2018全国放送伝道会議」の準備が祝され、実り豊かな時となるように。

日本CGNTV

● 放送を通してでなければ福音に触れない方々に、福音が届くように。

① 今夏、CGNTVのスタジオ建設が予定されています。神様の御心にかなづかす。スタジオが無事完成し、メディア伝道の働きがより拡大していくように。

④ 11月に福岡でラフソナタが行われます。この文化伝道の働きが祝福された時となり、福岡でのリバイバルが前進するために用いられるように。準備する教会が一致してともに祈り備えることができるように。